

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
C-132	15-316	慶應義塾大学
題名 (原題/訳)		
Binge Drinking. 不節制飲酒(ビンジ飲み)		
執筆者		
Siqueira L, Smith VC; COMMITTEE ON SUBSTANCE ABUSE		
掲載誌		
Pediatrics. 2015 Sep;136(3):e718-26.		
キーワード		PMID:
小児、ビンジ飲み、大量飲酒、ブラックアウト		26324872
要 旨		
<p>アルコールは米国で小児と若者によって最も頻繁に誤用される物質である、そして、その使用はこの年齢における主要死因と重い傷害（すなわち、自動車事故、殺人と自殺）に関係している。飲酒する青年の間では、大量に飲酒する割合は成人の飲用者に比べてより高い。12～14 歳の約 50%から 18～20 歳の 72%にまで増加する。</p> <p>この臨床報告では、不節制飲酒（ビンジ飲み）の定義、疫学、危険因子；中毒、ブラックアウト（前夜のことを憶えていないこと）と二日酔いの神経生物学；遺伝子の考慮点；そして、有害な転帰を検討する。この報告は、小児科医に対してガイダンスを提供する。どんな高リスクの行動とも同様に、予防は、後からの介入より重要な役割を演じより効果的であることが示された。小児クリニックのオフィスでは、あらゆる若者にアルコール摂取について尋ねることが重要である。</p>		